

働こう障害者も 働けるんだオレたちも

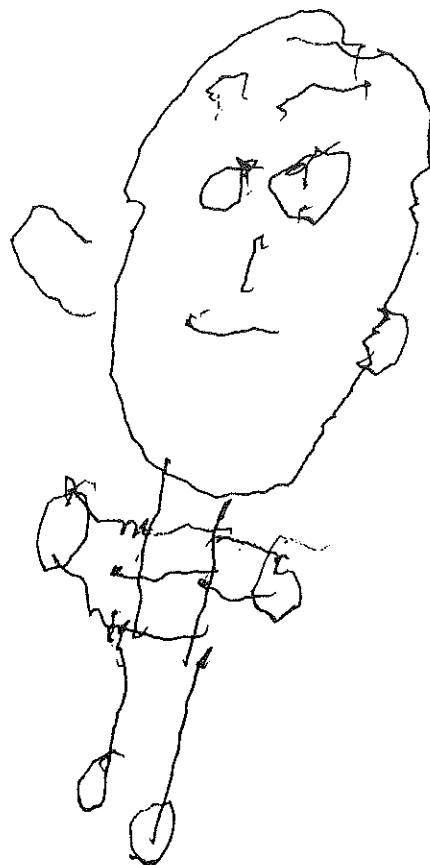
こぶしだより

2001年8月25日発行

発行
社会福祉法人 こぶしの会

発行責任者
藤田 勝春

編集責任者
田澤 幸子



こぶし 滝口 功一

もくじ

- ①特集 2001年度けやき作業所等実践交流会…… 2・3ページ
- ②仲間…… 4・5ページ
- ③保護者・こよみ…… 6ページ
- ④トピックス…… 7ページ
- ⑤掲示板…… 8ページ

社会福祉法人
こぶしの会

●法人事務局
こぶし作業所

☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
TEL 028(662)1911 FAX 028(662)1912

●けやき作業所
●デイサービスセンター

☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
TEL 028(687)1040 FAX 028(677)5789

●第2けやき作業所

☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
TEL 028(677)0495 FAX 028(687)4818

●グループホーム
こぶしのときわ荘

☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20
TEL 028(662)5533

●グループホーム
すずらんの家

☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
TEL 028(677)4430

特集

二〇〇一年度

けやき作業所等実践交流会

「二十一世紀を迎えた障害者問題の課題と私たちの役割・今世紀を障害のある人々の生きがいある時代にするために」をテーマに、けやき作業所等実践交流会が七月二十日、第二けやき作業所を会場にして開催されました。利用者、家族、後援会員の方々をはじめ、他の作業所・行政関係者等々合わせて約二二〇名の方々に参加をいただきました。

全体のようす

前半はきょうされん副理事長・リサイクル洗びんセンター所長であり、当法人理事、元こぶし作業所職員菅井 真さんの記念講演で幕を開けました。

社会福祉法人こぶしの会と共に歩んでこられたその歩みを振り返りつつ、障害児の教育

権が保障されず、自宅から通って働ける職場がなかった当時、こぶし作業所づくりの運動が果たしてきた役割から、障害者施策の歩みと到達点、そして今日のテーマである、社会福祉制度が大きく変化する中で、障害のある人も地域住民も一緒に働き暮らすことのできる社会づくりを進めていくことの重要性等について講演していただきました。

特別報告は、「セルプ・みらい」建設の中心を担っている「みらいの会」会長佐護 操さ

んに報告をお願いしました。障害を持つ子どもが養護学校卒業を控え、進路先として自分たちで作業所を作ろうと運動を始め、多くの人たちの支援を得て無事来年四月開所できることになったことを、みらいの会の活動と、それにかかわって下さっているボランティアの方の「一緒にやる中で、もし、お嫁さんや娘が障害を持った子どもを授かったとしてもきつと励ましてあげることができるといふ思いもふくめて語って下さいました。

後半はテーマごとに五つの分科会に分かれて、レポートを中心に討議が行われました。

・第一分科会 利用者分科会

「利用者からのアンケート集計結果から」
アドバイザー 葭田美知子氏（NPO法人メイアイヘルプユー）

・第二分科会 就労支援分科会

「労働保障といえる仕事をつくる」アドバイザー 菅井 真氏

・第三分科会 生活支援分科会

「『自分らしい生活』と支援・援助をもとめて」アドバイザー 大須田潤子氏（鴻沼福祉会グループホーム主任 きょうされん生活施設・グループホーム部会員）

・第四分科会 精神障害分科会

「精神障害者の頼りになる拠点を目指して」アドバイザー 小池秀明氏（生活支援センターオープンハウスやしろべー）

・第五分科会 重度障害分科会

「重度障害者の内面に迫る実践づくりを」
アドバイザー 木津ひとみ氏（あいほーぷ吹田 きょうされん重度・重複部会員）

今回の交流会の特徴は、利用者分科会の設定です。交流会に向けて取り組まれた利用者アンケートの集約結果にもとづいて討議を進めていきました（アンケート実施の様子や分科会の様子は、別の記事で報告）。この分科会ではできるだけ利用者の方が自由に発言できるように職員は一切入らずに進められました。けやき作業所が芳賀分場を経て三年が経過し、けやき作業所、重介護型デイサービスセンター、グループホーム、第二けやき作業所の利用者は六十名を超えました。その間作業所から一般就労した人たちは十名になり、作業所では自主製品であるパンの製造、販売をはじめとして、利用者の賃金を高める努力も

取り組まれています。社会福祉法人こぶしの会の理念にそい、制度の枠を超えて、現に困っている障害者のニーズに応えようと取り組んできました。精神障害者の小規模作業所づくりや地域生活支援センター（平成十三年十月オープン）へと事業化を進めてきたのもそうした理念によるものです。今回の実践報告は、利用者、家族、職員、そして、後援会をはじめとしたボランティアのみなさんが、この芳賀の地に一つひとつ積み上げてきた実践の報告でした。まだまだ多くの課題を抱えながらの実践ですが分科会の中で深められたこと、見直しが迫られたこと、より深い検討が必要なこと等々一つ一つ取り組みを進めていきたいと思えます。

鈴木 順子

夏のボーナス交渉

八月十日、盆休み直前に遅ればせながらもこぶし作業所の仲間たちにも夏のボーナスが支給されました。支給率は給料の三ヶ月分です。大半の仲間が一万円札を手にすることができました。

ボーナス支給にいたるまでには、自治会の役員さんたちが所長とボーナス交渉を行います。今回も交渉に向けての役員会が、職員のボーナス支給から遅れること一ヶ月、七月の中旬に行われました。いくらほしいのか？から討議が始まりました。皆申し合わせたように五ヶ月の希望をだしました。いっぱい欲しいからだといえます。「職員もそんなたくさん貰ってはいないよ」との、会議に参加した職員の発言に「うそつけー！いっぱいもらっているくせに」と大反論。確かに五ヶ月といっても二〜五万円。そう思うと心苦しくなります。早く仲間の給料を給料と呼べる額に保障していく手立てを考えていかなければなりません。こういった会議を三〜四回開催し、各作業班でも討議しながら要求を取りまとめました。どの作業班も皆がんばっているんだ、いっぱいお金がほしいんだということが話されたようです。このがんばりが、要求の五ヶ月分の支給には至りませんでした。三ヶ月分の支給を勝ち取ることが出来ただと思います。また今回は初めてお金以外の要求も出され、ときわ荘のクーラーの増設やこぶし作業所の会議室のドアの修理も行われることになりました。

成田高志

ギャラリー



塚本展子

熱かった！

「利用者分科会の討議」

「けやき作業所等実践交流会」の利用者分科会。参加した仲間達は日常生活で感じている思いをおおいに語り合いたくさんの刺激をうけたようです。

今回の利用者分科会を迎えるにあたり、事前にけやき作業所、デイサービスセンター、第二けやき作業所、すずらの家、すべての仲間にアンケートを実施しました。労働、就職、生活のことはじまり、職員のことについても意見をいただきました。特に多かった意見は余暇の過ごし方についてで、休日も皆で集まって買い物やレクリエーションをする機会が欲しいという意見が多く聞かれました。今回のアンケートによって仲間達のさまざまなニーズが多く浮き彫りとなり、現在はそのニーズを的確に把握した実践の展開が求められています。さて、そのアンケートの結果をもとに

9月こぶし作業所暦

- 9月 2日 法人理事会・後援会理事会・チャリティーバザー実行委員会
キリンフェスティバル出店
- 9月 3日～ 佐野国際情報短大生実習（14日まで）
- 9月 9日 こぶしまつり
- 9月16日 ひろがれコンサート合同練習
- 9月23日 日曜作業所（ひろがれコンサート2001）
（真岡市民会館）
- 9月29日 職員会議・支援会議
- 9月30日 医療生協フリーマーケット出店

9月けやき作業所暦

- 9月 1日 支援会議
- 9月 8日 斉藤秀子さんの結婚を祝う会
- 9月15日 職員会議
- 9月16日 ひろがれコンサート合同練習
- 9月23日 ひろがれコンサート2001
（真岡市民会館）

分科会が始まりましたが、幅広く話は盛り上がりアンケートの結果はそっちのけ（！？）となってしまっていました。給料のことから始まり、自分の障害（病气）のこと、自治会のことなどとても意見が出されました。分科会に参加した仲間、言いたいことがあったけど言えなかった、自分の思っていたことを全部言えてスッキリした、自分も就職にむけてがんばっていききたいなど

皆それぞれに課題や充実感などを感想として話していました。最後に、職員についての意見ですが、すぐ怒ることや言葉づかいの悪さを直して欲しいという意見が多く寄せられました。職員として深く考えてみなければと思いました。

東海林 利臣

おむすび

(保護者リレートーク)

今回はけやき作業所、阿部仁美さんのインタビュー形式で進行いたします。

Q こぶしとの出会いはいつですか？

仁美が中学三年のとき、一度見学に伺って、ここで働いたら良いなあと思っていました。当時の所長はじめ、職員の方々と話をしていましたら、こぶしに空気ができて、入れるようになりました。

Q 何か、こぶしでのエピソードを。

入所したばかりの時は、他の仲間に出したり、噛みついたり大変でした。いろいろと励ましを受けて、今日までこられました。

Q 今の仕事はどうですか？(仁美さんは、現在リサイクル班でアルミ缶つぶしを中心に、畑作業にも挑戦しています。)

それが自分の仕事と思って、私は良いと思います。仕事のことについては、言葉がないのであまり家では表現しませんが、土・日の休みになると、月曜日からこぶしに早く行きたい、行きたいと言いますね。

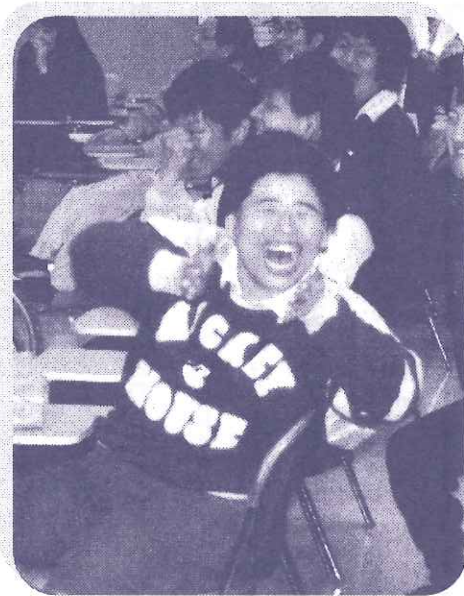
Q こぶしへの思いは何かありますか？

このまま、作業所にずっと通えたらいいです。仁美が変わってきて良かったと思います。仲間に出すことが少なくなつて落ち着いてきました。入所してきたときに比べると、成長したなと思います。

Q 将来の希望は？

自分の身の回りのことが家でもできると良いと思います。こぶしでは、着替えなどを自分でできると連絡帳に書いてあったりしますが。家ではついつい甘えてしまうようなですね。家とこぶしでの様子が違いますね。

お忙しいところ、取材に協力していただき、どうもありがとうございました。



お知らせ

セルプ・みらいニュース

◎「ひろがれコンサート」のポスターができました。

セルプ・みらい

ひろがれコンサート'01

風光るけやきのゆりのBARRIÈRE FREE CONCERT
開催はじめて!

9.23 (Friday)

高岡市民会館大ホール

主催 ひろがれコンサート実行委員会
共催 (この日の為) の作業所をつくる会

協賛

セルプ・みらい

セルプ・みらい事務局
〒920-0001 石川県高岡市大町1-1-1
TEL: 0765-84-6181
FAX: 0765-84-6181

セルプ・みらい事務局
〒920-0001 石川県高岡市大町1-1-1
TEL: 0765-84-6181
FAX: 0765-84-6181

セルプ・みらい事務局
〒920-0001 石川県高岡市大町1-1-1
TEL: 0765-84-6181
FAX: 0765-84-6181

しげき&のり子のプロフィール

しげき & のり子

しげき: 石川県高岡市生まれ。現在は石川県高岡市に在住。音楽が好きで、小学校からピアノを習い始め、中学校で吹奏楽部に入部。高校でも吹奏楽部で活躍。現在は、セルプ・みらいの活動に積極的に参加している。

のり子: 石川県高岡市生まれ。現在は石川県高岡市に在住。音楽が好きで、小学校からピアノを習い始め、中学校で吹奏楽部に入部。高校でも吹奏楽部で活躍。現在は、セルプ・みらいの活動に積極的に参加している。

交通のご案内

バスご利用の方へ

高岡市民会館大ホール
〒920-0001 石川県高岡市大町1-1-1
TEL: 0765-84-6181
FAX: 0765-84-4070

【セルプみらい】…平成14年4月高岡市旭山に開内開業後、(通称)としてオープンしています。
みなさまのご愛顧をよろしくお願いいたします。

こぶし作業所

みんなでやった！

こぶしのキャンプ

恒例になっているこぶしのキャンプ。例年同様、仲間と職員とで実行委員会を組織して中身を検討してきました。テーマは「みんなでやる楽しいキャンプ」。

実行委員の呼びかけは例年に比べて早かったのですが、六月末に全部の実行委員が決定しました。下見を二回実施し、使いやすいキャンプ場かどうか、慎重に話し合い、結局南那須町自然休養村守山キャンプ場に決定しました。

当日は晴れ。一回も雨が降らなかったキャンプは、こぶし始まって以来でしょうか。キャンプに入る前に、烏山の「山あげ祭」で気分を高め、地元の高校生のボランティアさん四名を乗せてキャンプ場に向かいました。バーベキューの夕食のあと、キャンプファイアーで高校生たちのレクリエーションがありました。仲間たちも久しぶりに歌ったり、体を動かしたりと自然の中で解放感に浸っていました。そのあとのスイカ割りでは、スイカではなく、日頃のうつぶん晴らしで職員を割ろうとしていた（！？）人もいたとか。

翌日に「カレーコンテスト」がありました。どのグループも自信满满々でつくっていましたが、保護者に審査していただいた結果は・・・？。

仲間がやりたいメニューを組み合わせ、今年も事故なくキャンプをやり終えました。今年は、金曜から土曜の日程であったため、キャンプ場探しが難航し、加えて昨年実施した「二泊キャンプ」がどの場所も予約がいっぱいでできませんでした。それでも、ちよつと仕事を離れて、自然の中で過ごしながら、「こんなこともできるんだ」と自分の可能性を再発見できるのもキャンプの良さでしょうか。

東 岡 歩

けやき作業所

「出産を終えて」

けやき作業所の斉藤秀子さんが、七月十一日、長男「由伸くん（2,500g）」を無事出産しました。おめでとございます。

うまく説明できないけど、自分で望んで妊娠をしたわけですが、やっぱり初めてのことなので期待と不安でいっぱいでした。本当は女の子がほしかったんだけど、いざできた子が男の子だったので、ちょっとがっかりした面もありましたが、今ではとてもかわいいです。私の望みは、自然分娩でしたが、出

産前に妊娠中毒症になり、おまけに身長足らず、骨盤狭く、高齢出産、逆子ということで、自然分娩は無理といわれ、帝王切開となりました。おなかを切った時点では、主人には言わなかったけど、とても痛くて辛かった。いい子が産まれろ、いい子が産まれろ”と願いながら出産に臨みました。いま、私は本当に子どもを産んで良かったと思っていますし、そして「由伸、無事生まれてくれてありがとう。家族仲良くくらししていこうね。」

斉藤 秀子



掲示板

※お問い合わせは
こぶし作業所へ

セルフ・みらい建設のための 募金にご協力ください

施設を建設するためには、多額の資金が必要になります。国や県から補助を受け、又、公的な融資制度を活用しても約1,700万円の寄付・募金がないと、施設を建設できません。

そのため、皆さまには、私たちの施設づくりの趣旨をご理解いただき、施設建設募金へのご協力を心よりお願いいたします。

募金要領

1口3,000円です(何口でも結構です)

募金をしてくださる方は

●事務局または作業所にお持ちくださるか、下記までお電話いただければ幸いです。

事務局(佐護方) 0285(84)6181

けやき作業所 028(687)1040

●ご送金(郵便振込)の場合は、所定の振替用紙をご使用いただくか、下記へお願いいたします。

郵便振替 口座番号 00140-9-558846

みらいの会

こぶし作業所・けやき作業所

後援会員拡大にご協力をよろしくお願いたします。

共同作業所全国連絡会
賛助会員募集
連絡は栃木支部事務局
けやき作業所へ

ボランティア 募集

こぶし・けやきで
楽しく仕事をしませんか

内容 こぶし作業所
けやき作業所
デイサービスセンター
第2けやき作業所
(作業所で仲間と一緒に仕事を
して下さる方募集しています。)
キッチンセルフ
厨房・フロントでお手伝いし
ていただける方
ときわ荘
日中のそうじボランティア
大募集
すずらの家
夕食づくりボラ

こぶしチャリティバザー 10月7日(日)

品物提供のおねがいとボラン
ティアを募集しています。
(連絡をお待ちしています)



ふふふせっけん 好評発売中!!

粉石鹸 1.2キロ入り 240円

固形石鹸 2個入り 100円



「ひろがれ コンサート 2001」

平成13年9/23(日)

PM1:30

真岡市市民会館大ホール

にこにこ パン屋さん

各種豊富に取りそろえて
おります。注文票をFAX
にてお送りしますので、
お気軽にご連絡下さい。

けやき作業所

